



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- 住人生活会議 P1
- ぱっする杯優勝!!・春爛漫のエンジェルスコンサート ... P2
- 利用者・家族会 P3
- 行事予定・編集後記 P4

住人生活会議

湘南希望の郷では入居者さんが主体となつて行われる「住人生活会議」が毎月1回食堂にて開催されています。入居者の自治会である「せせらぎ会」の役員6名の方が中心となつて司会などを行い、会議の進行をしていますが、毎回、入居者さんの生活の中で、気になっている事や改善してほしい事など、様々なご意見が上がります。それに対して、施設長、生活課やアクティビティの職員が、丁寧に返答をしていきます。また、いただいたご意見は「ご意見・苦情用紙」にて記録し、職員間の回覧で周知をし、より良い施設づくりの参考とさせていただきます。

では、2月はどのようなご意見をいただいたでしょうか。回答と具体的対応について一部紹介させていただきます。

○ウォシュレットの温度について

(ご意見)「西トイレは温かかったけど東トイレは冷たかった。ウォシュレットの温度について確認してほしい」



(回答)「すぐに確認します。」そして会議終了後すぐに担当が東トイレに向いました。

(対応)便座の電源(コンセント)が外れていたため、入れ直すことで正常に戻りました。

また、旧式タイプのせいか、タンクの中の水が少なかった状態だったようで、給水された冷たい水がそのまま出てきてしまったようです。修理後、ご本人に状況説明をし、ご理解をいただきました。

○ひな祭りについて

(ご意見)「ひな人形を飾ったけれども『ひな祭り会』のようなものはないですか?」

(回答)「ひな祭り会の予定はありません。ひな人形は、エンジェルスコンサートが行われる当日に食堂へ移動し皆さんにお披露目します。お楽しみください。」

と、このようなやりとりを進めていきます。

住人生活会議は開所当時は施設の行事として職員が中心となつて行っていましたが、その後自治会主体となり、会の運営も含め、現在に至っています。

これからもより良く、楽しい施設生活を過ごしいただくため、入居者と職員が協力して問題解決に尽力していきたいと思ひます。

***** ぱっする杯 優勝!! *****

「キャー！やったー!!」「優勝だー!!」大きな歓声と拍手がコート周辺から湧き起こり、職員は選手達に駆け寄った。「おめでとう！お疲れ様！」と肩をポンポンと叩き車イスの移乗介助しようとした時、あるものが視界に入った。それは、コート越しに対戦相手の選手がこちらにまっすぐ伸ばす腕。お互いの健闘をたたえ合い笑顔で握手を交わす。毎年繰り返されるこの素敵な光景を間近で見て、新たな感動を選手達からいただいている……

3月11日(土)座間市立市民体育館にて第18回ローリングバレーボールぱっする杯が開催されました。今回は3戦ともフルセットの激しい接戦でハラハラドキドキの連続で、特に決勝戦は大会史上まれにみる大接戦。応援に夢中になり職員がコート付近に寄り過ぎて審判に注意されることもありました。3セット行っても勝敗がつかず、1点先取したチームが優勝！という手に汗握る試合を制したのは、我がチーム「烏帽子岩ダイナマイトブラザーズ」見事2連覇を飾ることができました。なかでも、大会出場2回目のルーキー柳町さんが大活躍！彼の両腕から繰り出される右へ左へのサーブやアタック。プレッシャーをもろともせず自分らしさを存分に発揮したいいプレーで優勝に貢献しました。



フルセットの激しい接戦でハラハラドキドキの連続で、特に決勝戦は大会史上まれにみる大接戦。応援に夢中になり職員がコート付近に寄り過ぎて審判に注意されることもありました。3セット行っても勝敗がつかず、1点先取したチームが優勝！という手に汗握る試合を制したのは、我がチーム「烏帽子岩ダイナマイトブラザーズ」見事2連覇を飾ることができました。なかでも、大会出場2回目のルーキー柳町さんが大活躍！彼の両腕から繰り出される右へ左へのサーブやアタック。プレッシャーをもろともせず自分らしさを存分に発揮したいいプレーで優勝に貢献しました。

◎春爛漫のエンジェルスコンサート

3月5日(日)湘南希望の郷にて、第44回エンジェルスコンサートが開催されました。

今年も、ステージ中央にひな人形を飾りつけての、春らしい華やかなコンサートになりました。事前に曲をリクエストし、11名の入居者の方々が本番に向けて練習を重ねてきました。

緊張からか当日になって体調を崩し欠席された方もいましたが、短期入所利用者3名を含め合計54名という大勢の方々にご参加いただき、会場は熱気に包まれました。今回初参加として、4名の新しい入居者の方にマイクを持って歌っていただきました。

関真人さん「ああ人生に涙あり」、相澤浩美さん「お久しぶりね」、高田浩さん「赤いスイートピー」、そして福井康仁さん「どんなときも」。温かな手拍子に励まされて、ちょっと恥ずかしそうにしながらも、無事コンサートデビューを果たしました。



◆せせらぎ会だより◆

春四月、いまだ余寒をまとう朝晩の風。

その春まだ浅い東風に吹かれ、先駆けて匂いおこした梅の花。

一方の桜も、暦どおり三寒四温に促され、満を持して弥生の空を染めて行く。

この、待ちに待った季節の空に、一期一会の風物詩を演出する桜前線。

西から東へ、南から北へ、まるで宮沢賢治の詩(うた)の主人公さながらに、全国津々浦々を駆け巡り、あの町この村に、春本番の便りを届けて廻る。

それは同時に、新年度の門出を祝う、色鮮



やかな天の采配でもある。

四季を織りなす「自然は一番の教師である」。とは、著名な画家の名言です。少子高齢化社会、人材難の時代。いま求められる人材の資質は、適材適所を前提として、それは学歴ファーストの識者よりも、感性豊かな実践的な人物が最優先に求められているのが現実です。昨年、開所 30 周年の佳節を刻んだ湘南希望の郷。これからも、時代をリードする住人ファーストの郷づくりを、自治会の立場で協力してまいります。今年も、中庭の三本桜が満開のエールを咲かせている。

記.自治会(K.I)

◆湘南希望の郷 家族部会の皆さまへ◆

家族部会長 眞鍋 直規

2017(平成29)年度、新年度が始まりました。一年で一番華やかな季節ではないでしょうか。ソメイヨシノも花を付け、「Go'sガーデン」にも30種類以上の花を咲かすことでしょうか。ふくし村やかわうそ農園をご家族で散歩されてはいかがでしょうか。

さて、去る3月6日には、ライフ湘南で2016年度最後の定例会が開催されました。「イキイキチャレンジ活動」発表大会でチャレンジ大賞を受賞されたライフ湘南、KSM大賞を受賞された藤の実学園、それぞれの職員をお招きし、同じような発表をしていただきました。職員の方々が普段どのような活動をされているのか知ることができ、大変勉強になったと好評でした。4月3日には、お花見会も企画しています。今年度もいろいろ

な機会を通じて、家族部会のコミュニケーションを図っていきたく思っておりますので、どうぞお気軽にご参加ください。

<4月・5月の行事予定>

◆お花見と懇親会

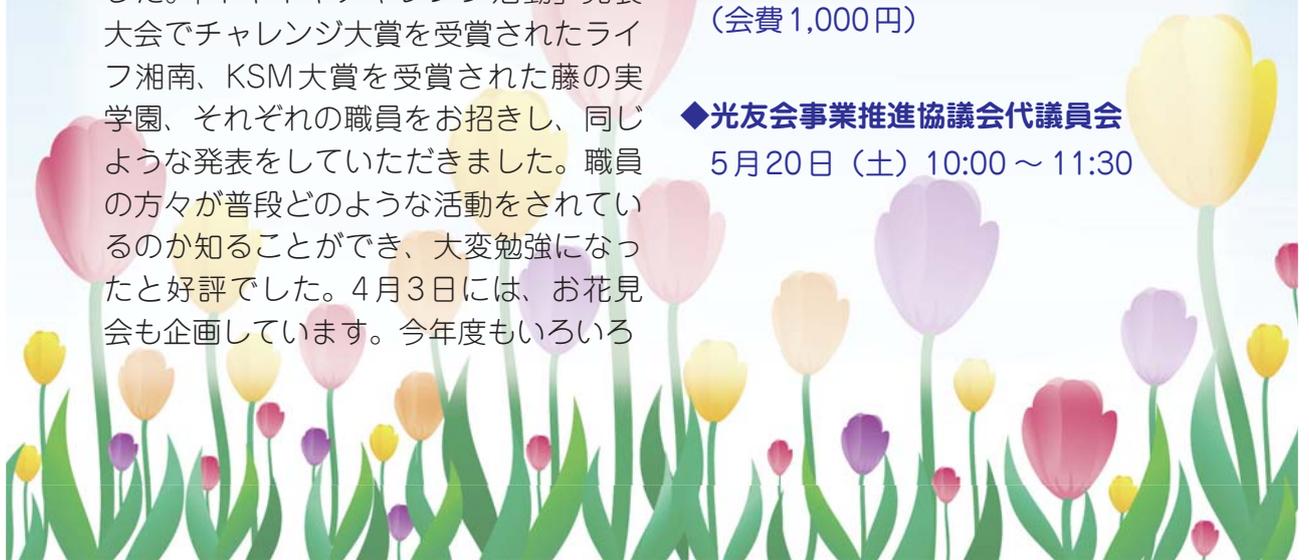
4月3日(月) 11:00 ~ 12:30

引地川親水公園にて

(会費1,000円)

◆光友会事業推進協議会代議員会

5月20日(土) 10:00 ~ 11:30



◆ 4月の予定 ◆

健康課より



御所見病院 多田隈Dr 来診 12日(水)
 中山Dr 来診 26日(水)
 藤沢病院 石井Dr 来診 6日(木)
 厚誠会歯科 来診 4日(火)
 11日(火) 18日(火) 25日(火)

行事

住人生活会議 …………… 27日(木)

佐藤幹雄展

勢いのある絵を見に来てください。

居住棟廊下では、湘南希望の郷の裸の大將こと佐藤幹雄さんが美術プログラムで描いた絵の展示をしています。普段は、施設内を活発に動いている佐藤さんですが、描く時の集中力は目を見張るほどで、1枚10分程で描き終わります。勢いのある絵を見に来てください。

手記募集

湘南希望の郷入居者の方々の「施設に来る前の生活」「一緒に居て、こんなことがあった」「あんなことで笑いあった」などの手記を募集いたします。ご本人はもちろん、ご家族どなたでも構いませんので、是非ご投稿ください。

一つの手記は 300 字程度で、写真も掲載しますので、一緒にお寄せください。

原稿は紙使用又はメモリや E メール等をお願いします。掲載の時期に関しましてはお任せいただくことをご了承ください。また文章も紙面の都合上、ご相談をしながら、修正をする場合もございます。

たくさんのご応募お待ちしております。入居者の方でお手伝いを必要とする方は、お声かけください。

担当 鈴木・野池・山本
 Eメール s k s @ l f a . j p
 「希望通信 手記係宛」



みんなアーティスト 希望の郷作品展

2月6日から24日の3週間にわたり、湘南希望の郷1階のかわうそギャラリーにて、“みんなアーティスト 希望の郷作品展”が行われました。この作品展は、アクティビティプログラム「美術」・「陶芸」・「リビング」に参加されている入居者さんとケアセンター利用者さんの作品を展示したもので、ご家族や近隣の方々など多くの方が来場。「感動をありがとう」などの感想を頂きました。多くの作品を出展された岩崎さんからは、「年に1回ではなく2回くらい作品展ができれば、創作意欲がさらに沸くかも」と次回に向けて意欲満々です。



編集後記

冬が過ぎ、木々が芽吹き桜の開花と共に利用者の方々及び職員もフレッシュな気持ちで新年度を迎えることができました。4月になると、とても過ごしやすい気候となります。モノクロームの冬景色から、心が弾むような春の光景へと移り変わっていきます。また、春の風物詩と言えばお花見です。瀬郷の桜もそれは見事な満開の時期を迎え、1年の始まりを応援してくれるようです。

海外で気になるイベントと言えばメジャーリーグの開幕です。近年は日本人メジャーリーガーも増えて関心が高まっています。皆さんも春を満喫して下さい。

(K・H)